

YOKOHAMA HOSPITAL ASSOCIATION SCHOOL OF NURSING

2023年度入学
学校案内

看護師になる
あなたの夢を応援します



横浜市病院協会看護専門学校
(医療専門課程 看護学科 3年課程)

横浜市病院協会が運営する専門学校で、最新の看護を学ぶ

本校は、横浜市内の約82%の病院が加盟する公益社団法人横浜市病院協会が、1995年4月に横浜の医療ニーズに対応できる質の高い看護師を育てるために設立した3年課程の看護専門学校です。高度医療に対応した知識・技術の獲得と豊かな人間性を育むことを大切にし、1,700名以上の優秀な人材を様々な医療現場に送りだしています。

教育課程の3分の1を占める臨地実習は、横浜市内の高度救命救急センター等高水準の医療・看護を実践している病院や、地域において中核的な役割を担っている病院、在宅医療を支える訪問看護ステーションなど充実した実習施設に恵まれています。また、学校はJR京浜東北根岸線「港南台駅」から徒歩4分と通学も便利です。

教育理念

地域のニーズに対応し、地域住民の保健・医療・福祉の向上に貢献することはもとより、人との関りを大切にし、あらゆる人々の健康と幸福のために援助できる豊かな人間性と、行動力を備えた看護師を育成します。

教育目標

- 1 人間を身体的、精神的、社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を身につけている。
- 2 生命の尊さを認識し、倫理に基づいて行動する力を身につけている。
- 3 多様な価値観を認め、援助的人間関係を築くためのコミュニケーション能力を身につけている。
- 4 科学的根拠に基づいた臨床判断を行う基礎的能力を身につけている。
- 5 健康の状態に応じて、看護を実践する基礎的能力を身につけている。
- 6 地域共生社会における看護職の役割を理解し、多職種と協働するための基礎的能力を身につけている。
- 7 看護専門職としての資質向上を図るために、継続して自己研鑽する能力を身につけている。

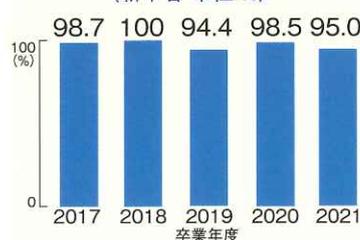
求める学生像 (アドミッションポリシー)

私たちは、看護師を目指す次のような資質を備えた人の入学を期待しています。

- 1 人に対する関心や思いやりを有している人
- 2 他者との人間関係を築くための基礎的なコミュニケーション能力を有している人
- 3 看護を学ぶための基礎学力をもち自ら積極的に学ぶ姿勢・態度を有している人
- 4 看護職として、横浜市の保健医療福祉に貢献したいという意志を有している人

看護師国家試験合格率

(新卒者 単位:%)



卒業生の就職状況



学校概要

名称	横浜市病院協会看護専門学校
課程・学科名	医療専門課程 看護学科 (全日制)
設置者	公益社団法人横浜市病院協会
開校年月日	1995年4月1日
修業年数	3年
定員	240名 (1学年80名 2クラス)
卒業後の資格	看護師国家試験の受験資格 保健師、助産師等養成機関への受験資格

横浜市病院協会看護専門学校の特徴

1 学んだ知識を使えるようにするための授業
看護の基礎知識、技術、態度を身につけるために、「受ける授業」から「参加する授業」の工夫を重ねています。

2 少人数制の実習指導

教育課程の3分の1が、実際に看護が行われている病院等での臨地実習です。学生5名に1名の教員が指導にあたり、学生一人ひとりにきめ細かく指導します。

3 多種多様な実習施設での学習が可能

横浜市病院協会が運営している学校ですので、実習施設は横浜市中核的な役割を担っている病院等での実習環境が整っています。

4 最新の設備・快適な環境

学校は、午前8時30分から午後8時まで利用可能。最新の学習設備やシミュレーション教材、インターネットの整備、蔵書約1万8千冊をそろえ、自主的に学習を深めることができます。

5 楽しい課外活動

勉強以外にも、一日看護体験や自治会活動、クラブ活動やボランティア活動も行っています。

6 高い国家試験合格率

「94%を超える合格率」(最近5年)

看護師国家試験に備え、1年次から計画的かつ段階的な対策を講じています。1・2年次は基礎力の充実に注力し、3年次には対策講座や個別指導を行いながら、国家試験の全員合格を目指しています。

7 確実な就職

卒業生の90%以上が横浜市内の病院に就職しています。

8 各種の学生生活支援制度

安い授業料：本校の入学料、授業料は低く設定されています。また、横浜市病院協会奨学金制度を利用できます。

教育課程 (カリキュラム)

分野	1年次	2年次	3年次	単位数
基礎分野	心理学、看護と物理 論理的思考、情報科学Ⅰ 社会学、人間関係論 スタディ・スキル 健康と運動Ⅰ	教育学、哲学・倫理 情報科学Ⅱ、文化人類学 看護と英語、健康と運動Ⅱ		14
専門基礎 分野	人体の構造と機能Ⅰ～Ⅳ 臨床生化学、病理学 検査と治療、微生物学 臨床病態学Ⅰ～Ⅲ 薬理学Ⅰ、栄養学 地域と福祉、医療論	臨床病態学Ⅳ～Ⅴ 薬理学Ⅱ、社会保障論、 公衆衛生学、 多職種の役割と連携、 リハビリテーション論		22
専門分野	看護学概論 基本技術論Ⅰ～Ⅲ 生活援助技術論Ⅰ～Ⅲ 診療援助技術論Ⅰ 臨床看護総論 地域の暮らしと看護 成人看護学概論 老年看護学概論 母性看護学概論 精神保健 基礎看護学実習Ⅰ 地域と暮らし実習	診療援助技術論Ⅱ 教育指導技術論 地域・在宅看護概論 地域・在宅看護技術論 地域・在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ 周手術期看護各論 クリティカルケア看護 慢性期看護 がん看護・緩和ケア 成人看護過程演習 周術期看護論 老年臨床看護Ⅰ～Ⅲ 小児看護学概論 小児看護技術論 小児看護援助論Ⅰ・Ⅱ 母性保健 母性看護学各論Ⅰ・Ⅱ 精神看護学概論 精神臨床看護Ⅰ・Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 高齢者施設実習 成人・老年看護学実習	チーム協働支援 看護の探求 医療安全 災害看護・国際看護 看護管理 地域・在宅看護論実習 クリティカルケア実習 急性期/回復期看護実習 慢性期/終末期看護実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 複合実習	68
合計	41単位(1,095時間)	43単位(1,110時間)	20単位(810時間)	104

■総修得単位数・総時間（3年間）
【総単位数】
104単位（102単位）
※（ ）は看護師養成指定規則に規定。
【総時間数】
3,015時間

■授業時間
1限目 9時00分～10時30分
2限目 10時40分～12時10分
3限目 13時20分～14時50分
4限目 15時00分～16時30分
※学校使用時間
午前8時30分～午後8時

■主な実習病院
横浜市立市民病院
横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
横浜市立みなと赤十字病院
横浜市立大学附属病院
横浜市立大学附属市民総合医療センター
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
済生会横浜市東部病院
済生会横浜市南部病院
済生会若草病院
横浜南共済病院
横浜栄共済病院
横浜総合病院
国際親善総合病院
横浜医療センター
金沢文庫病院
聖隷横浜病院
よこはま港南台地域包括ケア病院
横浜なみきリハビリテーション病院
横浜相原病院
神奈川県立精神医療センター 他



入学式



戴帽式



卒業式



一日看護体験

看護学生の3年間のスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年生	●入学式 ●オリエンテーション ●授業スタート			●オープンキャンパス	夏休み 7月下旬から8月下旬まで				●基礎看護学実習Ⅰ	●地域と暮らし実習		
2年生	●授業スタート	●戴帽式	●基礎看護学実習Ⅱ	●オープンキャンパス	夏休み 7月下旬から8月下旬まで		●高齢者施設実習		●成人・老年看護実習			
3年生	●授業スタート ●進路相談 ●就職活動（資料請求）			●オープンキャンパス	領域別実習（5月上旬から11月上旬）	就職活動（病院見学～採用試験）4月から11月頃			進学願書提出			●看護師国家試験 ●卒業 ●国試合格発表（3月下旬）
				夏休み 8月上旬から8月下旬まで					冬休み 12月下旬から1月上旬まで			就職・進学

施設概要

校舎は鉄筋コンクリート4階建て延床面積4,756.7㎡、各教室の他、看護実習室（基礎・在宅・小児・母性）、調理実習室、情報科学室、視聴覚室、図書室、演習室、体育館などの施設があります。



○看護実習室

臨地実習が円滑に行えるように、看護実習室・小児・在宅実習室を完備し、教材は実習先と同等のものを整備しています。



○学生演習室

空調を完備した静かな環境の5部屋。自習用として、グループワーク用として自由に使用できます。



○情報科学室

最新のパソコンを常設。学生はパスワードをもち、自由にパソコンを活用できます。



○図書室

蔵書数約1万8千冊。コンピュータによる管理システムは図書検索が簡単。司書に気軽に相談できます。



○視聴覚室

プロジェクターやビデオ機器を完備し、より正確な医学知識、看護学を学習することができます。



○体育館

入学式や卒業式などの式典、体育の授業やクラブ活動に使用。衝撃吸収に配慮した床面は「隠れた自慢」です。

修学に必要な費用（概算）

	入学金	授業料	施設管理費	実習費	教科書代	ユニフォーム代	後援会費	合計
1年次	200,000円	360,000円	30,000円	80,000円	180,000円	50,000円	15,000円	915,000円
2年次	—	360,000円	30,000円	—	50,000円	—	—	440,000円
3年次	—	360,000円	30,000円	—	10,000円	—	—	400,000円
合計	200,000円	1,080,000円	90,000円	80,000円	240,000円	50,000円	15,000円	1,755,000円

※上記のほか、感染症予防ワクチン接種代、損害傷害保険料、看護師国家試験模擬試験代など自己負担が必要です。

※デジタル教科書を使用します。教科書代にはタブレット代も含まれております。

奨学金制度など

■公益社団法人横浜市病院協会の加盟病院の奨学金・修学生活資金貸付制度

①奨学金…月額5万円を限度に貸与（看護師資格取得後、貸与期間と同じ期間貸付を受けた病院に勤務した場合は返済免除）

②修学生活資金…月額6万円を限度に貸与（卒業後、貸与を受けた病院に返済）

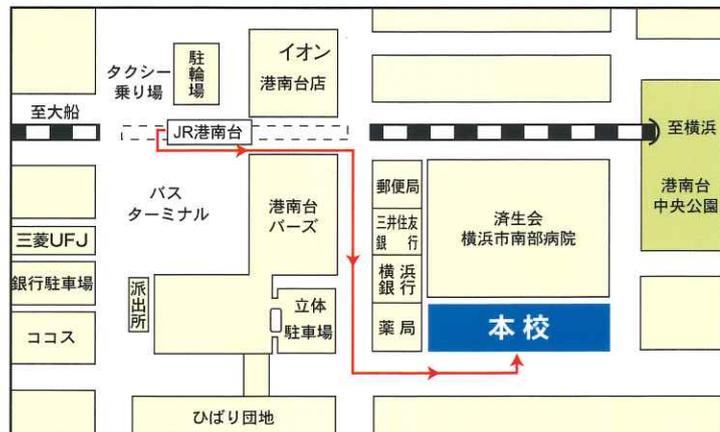
■神奈川県看護師等修学資金貸付金

■日本学生支援機構奨学金貸付制度…第一種奨学金（無利子）・第二種奨学金（有利子）・入学時特別増額貸与奨学金（有利子）高等学校からの予約採用を受けることができます。

■厚生労働省専門実践教育訓練給付制度の指定講座（継続申請予定）

■高等教育の修学支援新制度対象校（継続申請予定）

アクセス・問合せ先



【最寄駅】

JR京浜東北根岸線
「港南台」駅下車 徒歩4分

【最寄バス停】

横浜市営バス・神奈川中央交通バス
「港南台駅」徒歩4分

【公共交通機関】

●JR京浜東北根岸線

「横浜駅」から23分

「大船駅」から7分

●横浜市営地下鉄

「上永谷駅」または「港南中央駅」からバス 約20分

●京浜急行電鉄

「上大岡駅」からバス 約25分



横浜市病院協会看護専門学校

横浜市病院協会看護

検索

〒234-0054

神奈川県横浜市港南区港南台三丁目3番1号

電話(045)834-2002 FAX(045)834-1809

ホームページ：<https://www.yhasn.ed.jp>